

令和4年度 第3回子どもたちの未来をささえる 地域人材養成講座を開催しました！

11月17日（木曜日）、大阪府立中央図書館にて令和4年度「第3回子どもたちの未来をささえる地域人材養成講座」を開催しました。

1. 事業説明 大阪府教育庁 市町村教育室 地域教育振興課職員



(説明の内容)

- ・第1回、第2回の研修のふりかえり
- ・学校支援活動の概要及び「特色ある取り組み」冊子を使用して事例紹介
- ・おおさか元気広場の概要及び企業・団体プログラムの紹介
- ・学校と地域が連携・協働した活動の事例紹介

(説明のまとめ)

- ・地域の課題や子どもへの願いなどから、地域学校協働活動の取組みが作られている事例を知り、今後の取組みを企画する際の参考にさせていただきたい。
- ・活動によって、児童・生徒、または先生方と地域の方々の信頼関係が醸成され、学校そして地域の教育力の向上につながり、ウィン・ウィンの関係を構築することができる。

2. グループワーク ※今回と次回（12月15日）はテーマを継続して実施します。



【目的】 子どもたちについて気になることなどの課題を考え、それを解決するための取組み企画を考える。

【テーマ】 子ども「にっこり」企画を考えよう！

【流れ】

○アイスブレイク

- ・自分を野菜に例えると…？

○個人ワーク

- ・子どもたちについて最近気になること、今の子どもたちを見て思うことを個人で考え、教育や子育てに関する課題をとらえる。

○ペアワーク

- ・社会教育主事講習の演習で考えられた取組み事例を参考にしながら、ペアで、課題から企画を生み出す練習を行う。

○グループワーク

- ・個人で考えた課題を伝えあい、その中からグループとして取組む課題を設定し、自分たちが子どもたちの笑顔のために実施したい地域学校協働活動（講座・講演・イベント等）について話し合う。

○発表

- ・各グループの協議内容（途中経過）を共有する。
 - 地域の方と子どもたちが一緒に給食を食べる企画
 - 計画的にイベントを複数回実施する企画 など

(参加者の感想から)

- ・私が担当している地域の学校だけでなく、他の市の学校・地域について共有することができました。今後の自分活動に生かせるようなことが多く大変勉強になりました。
- ・にっこり企画のイベントが、沢山出てきて参考になりました。